

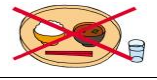
腹腔鏡下卵巣腫瘍手術を受けられる患者さまへ

患者様用

患者氏名： 様

受持医：

受持看護師：

月日(日 時)	／	／	／	／	／	／	／	
経過(病床等)	入院日(手術前日)	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目(退院)	
達成目標	◆検査結果で貧血がない ◆必要な検査が終了する ◆手術の必要性を患者、家族が理解し同意する	◆浣腸後十分な排便がある	◆疼痛がコントロールできる ◆循環動態が安定している	◆疼痛がコントロールができる ◆離床でき、トイレまで歩行できる ◆尿の管を抜去し、排尿がある	◆疼痛コントロールができる ◆排便がある ◆感染の兆候がない	◆疼痛がコントロールできる ◆排便がある ◆感染の兆候がない	【退院基準】 ◆日常生活に支障がない ◆退院後の生活について理解できる	
治療・薬剤 (点滴・内服)	眠れない場合は睡眠薬を内服できます 手術の開始時間	()時頃～手術の準備をします 手術が午後の場合 点滴を行います	点滴があります 	点滴があります	点滴があります お腹のテープをはがします		退院前に診察があります 	
処置	下腹部の除毛と臍処置を行います 夕食後19時頃浣腸があります	6時頃浣腸があります 弾性ストッキングを装着します	尿の管が入っています (手術時、疼痛コントロール目的で腰から麻酔のチューブを入れる場合があります)	トイレ歩行ができたら尿の管を抜去します トイレ歩行ができたら弾性ストッキングを除去できます				
検査	血液検査があります 			血液検査があります			血液検査があります	
活動・安静度	制限ありません 		介助で体の向きを変えます	トイレ・洗面所まで行くことができます	制限はありません			
食事	夕食後()時より絶食となります 水分は()時まで飲めます			手術1日目昼より5分菜食、2日目より軟菜食、3日目より常食となります (腹部膨満強い場合は2日目より開始)				
清潔	除毛後に入浴できます			看護師が体を拭きます	シャワー浴ができます			
排泄					2日目排便がなければ 下剤を使用します	3日目排便がなければ 下剤を使用します		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	受持医が入院治療計画と手術について説明いたします 看護師が入院生活について説明いたします 麻酔医が診察いたします 手術室看護師が訪問いたします 薬剤師が薬について説明いたします 入院費に関するご心配がありましたらお早めに総合案内6番窓口にご相談下さい  			手術後に受持医が手術の結果について説明いたします 			看護師が退院後の生活の注意点についてパンフレットに沿って説明いたします 受持医が組織検査の結果と今後の治療方針について説明いたします	

注1 入院期間については現時点で予想される期間です

国立病院機構熊本医療センター産婦人科2022.9月改訂